

無収縮超速硬グラウト

小野田超速硬グラウト PFG[®]-01

◎ 特 長

強度発現性

打設後3時間で24N/mm²以上の強度が得られ、長期にわたり安定した強度増進を示します。

施工性

流動性・充填性が高く施工性に優れたグラウトです。

ジェットセッターWの添加量により現場で容易に可使用時間を調整可能です。

◎ 包装形態



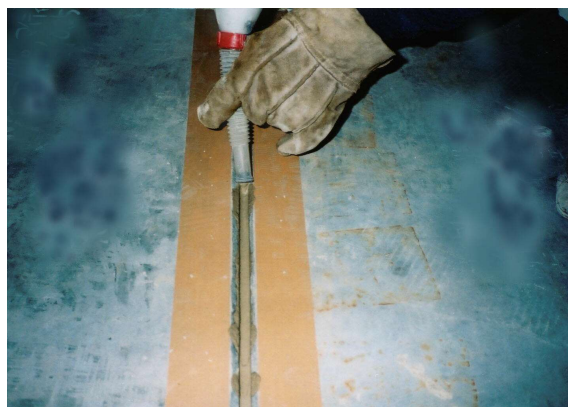
● 小野田超速硬グラウト
PFG-01 20kg/袋

● ジェットセッターW 4kg/缶
(専用凝結遅延剤) ※別売



◎ 用途

- プレキャストの版目地材
- 不陸調整剤材



◎ 性能

数値は試験室データ例です。

温度 (°C)	1袋当たりの 練り水量 (リットル)	J ₁₄ ポート (秒)	圧縮強度 (N/mm ²)			
			2時間	3時間	1日	7日
20	3.8	6.9	23	29	37	48

小野田超速硬グラウト PFG[®]-01

◎ 配 合

目標コンシステンシー J ₁₄ ロート流下値 (秒)	種類	小野田超速硬グラウト PFG-01 (kg)	標準 練り水量※1 (%)	ジェットセッターW (専用遅延剤)	練り上り量 (%)
8±2	1袋当たり	20	3.6~4.0	適宜※2	約11※3

※1 目標とするコンシステンシーを得るために、事前に標準練り水量の範囲で水量を確認してください。

※2 ジェットセッターW（専用遅延剤）は、添加例を参考に環境温度に応じた量を練り水に加えてください。

※3 1m³当たりの使用量は、約91袋となります。

◎ 使用方法

小野田超速硬グラウト PFG-01 1袋当たり
3.6~4.0%の標準水量の範囲でご使用ください

使用時の注意

- 標準練り水を越える水量で練り混ぜた場合、材料分離や強度不良の原因となります。
- ジェットセッターW（専用遅延剤）は、練り水に所定量を加えてご使用ください。
- 練り混ぜ時間は、ミキサの性能により異なります。ご注意ください。
- 養生は、打設後2時間以上行ってください。また低温下では、打設後、保温養生してください。
- アルミの攪拌羽根は使用しないでください。

練り水とジェットセッターWは、あらかじめ計量しておいてください。



● ジェットセッターWの添加例（ハンドリングタイム10min）

環境温度	10°C	~	20°C	~	30°C
使用量（ /袋）	約20ml	~	約45ml	~	約70ml

ハンドミキサを使用した練り混ぜ



小野田超速硬グラウト PFG-01 取扱い上の注意

- 目や皮膚への接触を避けるため、適切な保護具（手袋、保護メガネ、防塵マスク等）を着用し、換気に注意して下さい。
- 取扱い後は、顔、手、口等を洗いして下さい。
- 万が一、本資料に提示する以外の方法や分野で本製品をご使用いただく場合には、ご使用者側に調査検討下さいますようお願い致します。
- 使用前に当製品の安全データシート（SDS）をお読み下さい。

◎ 小野田ケミコ株式会社
MI（メンテナンス イノベーション）事業部

〒130-0022 東京都墨田区江東橋4-11-1
錦糸町ダイヤビル7F
TEL:03-5638-8564 FAX:03-5638-8567
URL:http://www.chemico.co.jp/



商品情報はこちらから